

2021年度、後期国際交流・技能検定受験手数料助成先を決定

公益財団法人 天田財団(神奈川県伊勢原市、理事長:末岡 慎弘)は、公益事業として、金属等の塑性を利用した加工および高密度エネルギー(レーザー等)下での諸特性を利用した、1. 加工に必要な技術に関する国際交流に対する助成、ならびに、2. 加工に従事する者の技能と地位の向上を目的とした資格取得に対する助成を行っています。このたび、2021年度後期の助成先を決定しましたのでお知らせいたします。

1. 国際交流助成

助成先総数は4件、助成金総額は210万円です。

2021年度後期は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により国際会議への参加および国際会議の開催の多くが延期または中止となり、申請数が激減しました。

(1) 国際会議等準備および開催助成 <塑性加工> 計1件 50万円

所属機関名		役職	研究者	国際会議名	助成金額(万円)
慶應義塾大学	理工学部システムデザイン工学科	専任講師	小池 綾	International Symposium on Flexible Automation 2022	50

(2) 国際会議等参加助成 <塑性加工> 計2件 110万円

所属機関名		役職	研究者	国際会議名	助成金額(万円)
大同大学	工学部・機械工学科	講師	宮本 潤示	18th International Conference on Plasma Surface Engineering	40
新潟大学	教育学部 技術科教育専修	准教授	平尾 篤利	21st CIRP CONFERENCE ON ELECTRO PHYSICAL AND CHEMICAL MACHINING・THE INTERNATIONAL ACADEMY FOR PRODUCTION ENGINEERING (ISEM 2022)	70

(3) 国際会議等準備および開催助成 <レーザー・プロセッシング> 計1件 50万円

所属機関名		役職	研究者	国際会議名	助成金額(万円)
自然科学研究機構 核融合科学研究所	ヘリカル研究部 高温プラズマ物理研究系	助教	上原 日和	第20回レーザー応用プラズマ計測に関する国際シンポジウム	50

2021 年度前期に採択した研究開発・国際交流助成を含めると、2021 年度の助成先総数は 86 件、助成金総額は 2 億 3,441 万円です。1978 年の設立以来、34 年間で累計助成先件数は 2,000 件、累計助成金は 34 億 4,065 万円となりました。

2. 資格取得助成(技能検定受検手数料助成)

助成対象の資格として、職業能力開発促進法施行令で指定され都道府県職業能力開発協会が実施する国家検定「工場板金」の技能検定受検手数料に助成しました。

助成先人数は 325 名(103 団体:324 名、個人:1 名)、助成金総額は 510 万円です。

2021 年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、後期技能検定の受検者が減少しました。

2021 年度後期技能検定受検手数料助成実績

工場板金 職種	等級	助成者数	助成金額
工場板金	特級	22 名	34 万円
機械板金作業	1 級	81 名	157 万円
	2 級	136 名	177 万円
数値制御タレットパンチプレス板金作業	1 級	35 名	71 万円
	2 級	51 名	71 万円
合計		325 名	510 万円

2021 年度前期助成先を含めると、2021 年度の助成先総数は 333 名(104 団体:332 名、個人:1 名)、助成金総額は 525 万円です。2019 年後期以来、累計助成者数は 1,123 名、累計助成金額は 1,755 万円となりました。

3. 技能検定受検手数料助成の対象職種の追加

令和 4 年度より技能検定受検手数料助成の対象職種に従来の「工場板金」に新たに「金属プレス加工」を加えより幅広く公益事業を展開します。

* 助成対象職種

実施	職種名	作業名	級別
前期	工場板金	曲げ板金作業	1・2・3
		打出し板金作業	1・2・3
	金属プレス加工	金属プレス作業	1・2
後期	工場板金	工場板金	特級
		機械板金作業	1・2・3
		数値制御タレットパンチプレス板金作業	1・2
	金属プレス加工	金属プレス加工	特級

以上

公益財団法人 天田財団について

1987年に株式会社アマダの創業者であり、当時同社会長の天田勇を設立代表者として、財団法人天田金属加工機械技術振興財団が設立されました。当財団の目的は、金属等の塑性加工分野における機械・加工システム技術に関する研究開発助成事業、ならびにその普及啓発事業を通じて、塑性加工機械に関する技術の向上を図り、広く金属加工業界および経済の発展に寄与することです。2007年からは、研究開発助成の対象を時代のニーズに合わせて、レーザプロセッシング分野へと拡大しました。2011年に公益認定を受け、公益財団法人 天田財団へと名称を変更し、2019年には新たに人材育成を目的とした技能検定受験手数料助成を公益目的事業に加え、現在に至っています。

報道関係お問い合わせ先

公益財団法人 天田財団 担当：佐藤
〒259-1116 神奈川県伊勢原市石田 350
TEL: 0463-96-3580 E-mail: m-sato@amada.co.jp